

高周波誘電率測定的基础

主催

大阪府電磁波利用技術研究会

共催

大阪府立大学 大学院工学研究科 電気情報システム工学分野
地方独立行政法人 大阪産業技術研究所

日時：平成30年8月28日（火）

13:30 ~ 16:40（13:00開場）

場所：大阪府立大学 I-Siteなんば C3

（大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 南海なんば第1ビル2階）

定員

50名

受講料
無料

今回は、電気材料の高周波特性を測定する際に役立つ情報が満載です。
測定装置であるベクトル・ネットワーク・アナライザの基礎的な操作方法から、最近ニーズの高い液体の高周波誘電率の温度特性測定まで、幅広い内容をお話いただきます。

プログラム

ベクトルネットワークアナライザの基礎と操作の注意点（13:30~15:00）

ベクトルネットワークアナライザは、マイクロ波帯の反射伝送特性を測定する最も正確な装置です。しかし、正しい取扱い方を知らずに使うと、測定の不確かさを増大させるばかりか、高価な装置を劣化、損傷させることもあります。

ここでは測定において知っておくべき基礎知識、基本的な操作方法、注意点などをご紹介します。

誘電体プローブ法と液体の温度特性測定の実際（15:10~16:40）

同軸誘電体プローブ法の仕組みと、この方法で温度特性を測定する際に注意すべき点、特に校正方法などをご紹介します。



講師 キーサイト・テクノロジー株式会社 ソリューションエンジニアリング本部
戸高 嘉彦様

お申し込み・お問い合わせ

下記専用ページかE-mailで、大阪府電磁波利用技術研究会までお申し込みください（締切：8月24日（金））。

- 本セミナー申込み専用ページ <https://jp.surveymonkey.com/r/DCR7RYF>
- E-Mail denjiha@dantai.tri-osaka.jp

本セミナーに関する電話でのお問い合わせは、（地独）大阪産業技術研究所 和泉センターの担当職員までお願い致します（電話：0725-51-2616）。

大阪府電磁波利用技術研究会

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2-7-1（地独）大阪産業技術研究所 和泉センター内

会場までの交通案内

※駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用ください。

【会場付近案内図】



【鉄道案内】

- 南海電鉄「難波駅(中央出口)」下車、南へ約800m、徒歩約12分
- 地下鉄御堂筋線「なんば駅(5号出口)」下車、南へ約1,000m、徒歩約15分
- 地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅(1号出口)」下車、東へ約450m、徒歩約7分
- 地下鉄堺筋線「恵美須町駅(1-B出口)」下車、西へ約450m、徒歩約7分
- 南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ420m、徒歩約6分

【建物外観】

